

平成28年 第7回健康セミナー

『介護・介助 に関わる全ての方へ』

主催



日程：7月17日（日曜日）

時間：9：30～11：30

場所：札幌産業振興センター



「心と力を引き出す介助セミナー」

義足の理学療法士、福辺節子が伝える

「する人もされる人も、どちらも幸せにする」介助術

講師：福辺 節子

一般社団法人白新会 Natural being 代表 理事

著書

「福辺流力のいらない介助術」(中央法規出版)

「人生はリハビリテーションだ」(教育史料出版会)

介助の達人としてNHK「ためしてガッテン」に出演。

Eテレ「楽ラクワンポイント介護」に出演。



セミナー受講者の声

- ◎介護の仕事は初めて3ヶ月。感動しました。
- ◎今までの介助はなんだったろうと思いました。
- ◎身体が大きく移乗も大変なイメージだった患者さんが“出来る事が多い人”というイメージに変化した。
- ◎「自立の人向き」に見えるこの介助、自分が実際に実践してみて、勘違いだと気付いた。
- ◎入居者さんに「今のがいい、安心で怖くない」「前のは怖かった」と言われた。
- ◎本人の為と思い、抱えて移乗し、オムツ対応していた。この介助を行い軽介助で移乗出来る事も分かり、今では面会に来た家族様に「トイレに行けるようになったんや。」と嬉しそうに言われる。
- ◎抱え上げる介助ではされるがままという感じだった方がこの介助を始めてからは自ら手すりを掴んだり質問や挨拶を返してくれたりするようになった。

介助とは相手を「どう動かすか」ではなく、相手と「どう向き合うか」「どんな関係性を持つか」です。腰痛や認知症の利用者さんの介護で悩まれている方も多いのではないのでしょうか。

福辺流の介助の真髄は「相手の力を引き出す」。

「力を引き出す介助」は、深い認知症の人にも介護を拒否する人にも伝わります。

もちろん力もいりません。

その感動をみなさんにお伝えしたいと思います。

※その他、専門職による健康相談や体験コーナーも多数準備しております。